

# DCR・K-Car Endurance Race in ASAN



エントラント

各位

DCR軽四耐久レース組織委員会

2009年1月25日

## ピットロード走行・歩行時の注意事項

1. 阿讃サーキットにおいては、ピットロードが2車線あり、走路に近い側から第1レーン・第2レーンと呼んでいます。原則として、第1レーンは主に車両走行用、第2レーンは主にピット作業用に用いられるのが一般的です。
2. この原則をふまえて、ピットイン際には、極力第1レーンを走行し、自分のピットの直前で第2レーンに進路変更する様にして下さい。また、ピットアウトの際も同様に、できるだけ早く第1レーンを走行する様に心がけて下さい。  
テレビのレース中継などで、ピットロードの走行方法を参考にするのも良いでしょう。
3. 第1レーンでは、ピットクルーがピットサイン提示等の為に、コンクリートウォール付近に立っている場合があります。また、第2レーンでは、他のチームがドライバー交代・タイヤ交換等の作業を行っております。この点に注意し、事故のないように走行して下さい。
4. コントロールタワー手前のシケイン～ピット出口の間は、原則として『1速ギア』のみで走行して下さい。また、無謀なスピードでピットレーンを走行する車両に対しては、ペナルティを課す場合があります。
5. 通常ピットクルーが、ピットロードに出るのは、第2レーンまでにして下さい。ただし、ピットサイン提示の為に、コンクリートウォール付近まで出る場合を除きます。ピットロードの横断時はピットロード走行車両やピットイン警告サイレンに特に注意して下さい。  
また、危険度の高い、競技開始（スタート）～全車1コーナー通過までは、全員、第2レーンを含むピットロードへの進入を禁止します。
6. 小さなお子様は、第2レーンを含みピットロードに出ない様に御指導下さい。  
どうしてもピットロードに出る場合には、必ず大人が付き添って下さい。

以上